

第4回「学びの変革」委員会

1 出席者

校長(委員長)	○	教 頭	○	総括事務長	○	主幹教諭	○
指導教諭	○	総務部長(記録)	○	進路指導主事(中核教員)	○	実践推進リーダー	○
教務主任	○	1学年主任	○	2学年主任	○	3学年主任	○

2 教頭より

教育部長の講話から、授業において「目標」→「内容」→「方法」の流れをしっかりと作ること。

総合的学習の時間、授業の指導案の見直しを。授業観察から「内容」「方法」には工夫がみられるが、「目標」はどうか？何が出来るようになれば、高い自己評価が出来るのか明確にする。

3 教育研究部より (15分)

(1) 1年 単元計画

・地域課題について考えるためのグループ編成を行う。昨年度からの継続課題もあるが、白紙の状態
で地域課題について考え、その後昨年度例と関連付けて考える。

・尾道商店街でも、高校生と連携することに前向きである。どのあたりまで本校生徒が関わるのか難しいところではあるが、生徒の考えた課題を提示して話し合う機会を設けることはあってもよいのでは。

・課題発見のためのフィールドワークがあってもいいのでは

(2) 2年 研修旅行に向けた進捗状況

・研修②で研修先がまだ未定（現在調整中）（社会・法学関係）。

・研修①の研修先もあたっているが、返事待ちの状況のグループもある。

(3) 3年 発表会に向けて

全体発表会7月13日（木）7限の予定

4 中核教員より (5分)

5月29日（月）研修会について

・課題発見・解決学習とは？

・教科別4人程度のグループで、指導案の再検討

・検討した内容の共有